

今回優良と選定した3点の防災アプリの概要

アプリ名称	防災セーフティマップ	全国避難所ガイド Ver5	家族向け安否確認サービス Familoca
応募者名	徳田 貴司	ファーストメディア株式会社	株式会社つなぐネット コミュニケーションズ
概要	<p>現在地から近隣の避難所等への経路案内や方向案内機能に加え、浸水予想図や予測震度等の様々な防災地図情報を表示することができるスマホアプリ。</p> <p>多くの防災地図情報の表示、切り替えが可能。既存のアプリを国土地理院提供の地理空間情報が活用できるように改良。</p> <p>詳細については「別紙1」を参照</p>	<p>現在地から近隣の避難所等への経路案内や、コンパス/AR を用いた方向案内に加え、安否確認サービス等の機能を備えた複合スマホ用防災アプリ。</p> <p>現在地の気象警報・注意報及び全国の防災情報の表示が可能。また、全国の地震、津波、土砂災害ハザードマップの切り替え表示ができるほか、全国の避難施設等を表示することが可能。</p> <p>詳細については「別紙2」を参照</p>	<p>家族向け安否確認サービス。災害時、家族が今どこにいるのか、位置情報付きで自動で共有するスマホアプリ。</p> <p>他の安否確認サービスにはない、標高を含む位置情報を安否情報と合わせて共有できる。</p> <p>詳細については「別紙3」を参照</p>
選定理由	操作性に優れた避難誘導機能を備え、浸水予想図や予測震度等の防災地図情報を数多く活用している。完成度においても高く評価できる。	完成度の高い避難誘導機能を備えた複合的な防災アプリであり、有用性、操作性、拡張性、独創性など総合的に高く評価できる。	避難誘導の機能は持っていないが、標高表示機能を用いた安否情報の共有機能は独創的であり、高く評価できる。
イメージ	 <p>指定緊急避難場所・指定避難所</p> <p>目的の方向を示す記号は、コンパスをモチーフにしたデザインで分かりやすく表示</p> <p>オフラインの状況でもGPSによる経路案内が可能</p> <p>浸水予想図や予測震度等の防災地図情報を数多く表示可能</p>	 <p>現在地から最寄の避難所を検索</p> <p>安否情報の確認及び登録機能</p> <p>AR カメラ機能による誘導</p> <p>A R(拡張現実)機能により、カメラに向けた方向にある避難所施設などの名称や施設までの距離、方位などが表示されるため、それによる避難誘導が可能。</p>	 <p>アプリのボタンを押すだけで登録している全員に安否情報及び位置情報を配信</p> <p>緊急地震速報が発表されると家族等の位置情報が地震情報とともに配信</p> <p>位置情報に加えて現地の標高も表示。</p>
アプリ入手先	<p>iOS</p>  <p>https://itunes.apple.com/us/app/id895317418?mt=8</p>	<p>iOS Android</p>  <p>(現在は Ver4 を公開)</p> <p>https://itunes.apple.com/jp/app/id446063625?mt=8</p> <p>https://play.google.com/store/apps/detail?id=jp.hinanjyo.guide</p>	<p>iOS Android</p>  <p>https://itunes.apple.com/us/app/familoca/id888955443?l=ja&ls=1&mt=8</p> <p>https://play.google.com/store/apps/details?id=com.tsunagunet.familoca&hl=ja</p>

※ 選定された3つのアプリを応募順に左から記載してあります